

国民健康保険に加入している40歳以上の方へ 毎年特定健診を受けましょう

特定健診は生活習慣病を防ぐ目的の健診です

特定健診とは、糖尿病や高血圧症、脂質異常症などの生活習慣病の発症や重症化を防ぐことを目的とした健診です。生活習慣病は自覚症状がほとんどないまま進行することが多いため、年に一度の健診で体の状態を確認し、早期発見・早期対応につなげることが大切です。

通院中の方も、持病以外の疾患のリスクを知るために受けましょう。



生活習慣病は発見が遅れると食事や行動が制限されることも

生活習慣病は、発見が遅れると、食事や運動の制限、長期的な治療や服薬が必要になる場合があります。糖尿病や高血圧症、脂質異常症を早めに改善させることで、動脈硬化(血管が硬く厚くなること)を予防し、心疾患や脳血管疾患、腎臓病のような大きな病気の予防につながります。

受けないと損！ 健診を受けるメリット

- 自分の体の状態が分かる
- 病気を早期発見できる
- 生活の見直しができる
- 老後の健康が守れる
- 医療費を節約できる

身体測定と血圧・血液・尿などの検査をします

身体測定

身長・体重・腹囲を測定し、肥満やメタボリックシンドロームのリスクを確認します。

血圧測定

血管にかかる圧力を測定し、心臓病や脳卒中につながる高血圧の有無を確認します。

血液検査

血糖や脂質、肝機能などを測定し、糖尿病や脂質異常症、肝疾患のリスクを確認します。

尿検査

尿中の糖やたんぱくなどを測定し、糖尿病や腎疾患の兆候を確認します。

心電図

心疾患のリスクや脳梗塞につながる所見の有無を確認します。

眼底検査

血管を直に観察できる検査で、動脈硬化の程度を推定できます。

国保加入者は1,000円で受診できます

特定健診は総合保健福祉センター「かがやき」などで受診する集団けんしんと指定医療機関で受診する医療機関けんしんから選べます。集団けんしんは土日の実施日もあり、インターネットで24時間予約できます。



◀ 集団けんしんの予約や受診の詳しい流れはこちらから